

学部新入生のみなさんへ

平和に関するモニュメント見学実習に関する注意事項 【案】

1. はじめに

広島大学はその理念の第一に、「平和を希求する精神」を掲げています。森戸辰男初代学長は、原爆投下後の平和都市広島における文化的精神的中心として広島大学を位置づけ、現在の浅原利正学長も、そのことを大変重視しています。

また、原爆という悲惨な経験と多くの犠牲の中で、広島大学が平和についての独自の理念を持ちメッセージを発するという役割を、世界の多くの人びとが広島大学に期待しています。

そうした観点から、広島大学では絶えず平和について考えることを通じて豊かな人間性を培っていくということを目標に、新入生の皆さんにも平和について考えていただきたいと考えています。

そして平成 21 年度から教養教育で「平和に関する授業」を始めることを検討しています。この授業は、広島大学の学生・教職員が理念を共有できるようにすることを目指していますので、是非新入生の皆さんにも授業の立ち上げに参加していただきたいのです。

具体的には、別紙のパンフレットにある施設をはじめとする平和に関わるモニュメントを自主的に見学し、それについてのレポートを書いてほしいのです。配付するレポート用紙には「平和に関する授業」についてのアンケートも入っています。アンケートに新入生の方の率直な意見・感想を書いていただき、その意見を平成 21 年度からの「平和に関する授業」に反映させたいと考えています。また、この見学実習そのものをその授業に組み込むことも考えています。

パンフレットには、平和に関する簡単な定義を書いています。平和の問題は一樣ではありません。ですから、広い視野から考えていただき、またモニュメントもここに掲げてあるものだけとは限りませんから自分で自由に選んでもらっても結構です。

レポートの提出は学長からの宿題です。期限までに全員が提出してください。

また、わからないことがあったら、修学支援室（電話番号等は後掲）に問い合わせてください。

2. 見学実習・レポート提出期限

5月7日（水）（見学実習、レポート提出ともにこの日までに済ませてください。）

ただし、特別な事情等でどうしてもこの期限までに見学実習・レポート提出ができない学生には、期限を 6 月 30 日（月）まで延期します。その場合、レポートの中に 5 月 7 日までに見学実習・レポート提出ができなかった理由を記入してください。

3. レポート提出場所

学生総合支援センター修学支援室（総合科学部事務棟 1 階）提出ボックス。

ただし、東千田地区の学生は東千田学生支援室。

4. モニュメントへの行き方

大学生にもなれば、自分の工夫・努力で目的を達成できるようにする能力を備えて欲しいので、詳細な説明をしていません。ですから、モニュメントへの行き方は、パンフレットにも示している、ホームページアドレスを利用するなどして、自分の力で計画を立てて見学実習を行ってください。

ただし、どうしても分からない場合は修学支援室に問い合わせてください。

5. 保険について

この見学実習は広島大学の正式な行事として実施しますので、見学実習中やその往復中にケガをした場合、学生教育研究災害傷害保険（以下、「学研災」という）に加入していれば補償の対象となります。この保険の詳しいことは入学生の手引、学生生活の手引、学研災の手引に掲載されていますが、特に次の点に注意してください。

- ①学研災は入学生の手引、学生生活の手引に綴じ込まれている振込依頼書を使用して所定の保険料を広島銀行の指定口座へ振り込むことで加入できます。見学実習の前に必ず加入の有無を確認したうえで、未加入の場合は所定の保険料を振り込んでください。なお、この保険の適用は振り込んだ日の翌日からとなりますので、必ず見学実習に行く前日までに振込みをしてください。
- ②見学実習の往復中のケガは、合理的な経路・方法による場合に限られます。買い物等で合理的な経路からはずれている時点でのケガは対象外となりますので、注意してください。

6. 配付物等

この文書のほか、配付物は次のとおりです。

①パンフレット

平和の体験の場の一例として、5つのモニュメントを例示しています。これ以外のモニュメントに行くことも可能ですが、その場合は事前に修学支援室に届け出をしてください。

②レポート用紙

平成21年度の「平和に関する授業」の実施準備に向けた簡単なアンケートを兼ねたものです。

③見学実習用バッグ

見学に行く際の荷物等を入れられるように配付します。パンフレットに例示したモニュメントにはこのバッグを持った広島大学の新入生が見学に行くことを伝えています。

デザインは広島大学に入学したことを自覚してもらうため、学章、コミュニケーションマーク、建学の精神「自由で平和な一つの大学」と理念5原則を英文でプリントしたものです。

見学実習が終わっても買い物時のエコバッグ等としても使えます。

7. その他

- ①事故等に遭わないようにくれぐれも気を付けてください。
- ②自家用車・バイク等は事故の危険性が高いため、公共の交通機関を利用するようにしてください。
- ③教養ゼミのメンバー等と一緒にいたり、オリエンテーション・キャンプの班活動を兼ねて行っても構いません。

8. 事務担当

学生総合支援センター修学支援グループ（総合科学部内）

電話 082-424-6139, 082-424-4218

メールアドレス gsyugaku-group@office.hiroshima-u.ac.jp

担当者 村上、須納瀬